

令和3年10月14日

銅資源回収ボランティア活動



福井県電業協会（伊藤 仁一郎会長）は14日、毎年恒例となつてい

福井県電業協会が社会貢献 不要銅線回収し社協へ寄付

運び込まれた銅線を回収する
会員ら＝西川電業の作業場
79社が協
14社の計
賛助会員
員65社と
目で、会
年で24回
動を実施
した。今
行っている。
この日は早朝から会場
の福井市御幸3丁目、西
川電業の作業場に、会員
企業のトラックが次々と
来場。持ち込まれた不要

力した。

この活動では、工事の
際に不要となつた銅線を
集め、電線メーカーの矢
崎エナジーシステム（東
京都港区）に売却し、年
度末に浄財として福井県
社会福祉協議会へ寄付を
行っている。

銅線を、ボックスパレツ
ト等へ手際よく詰め込ん
だ後、矢崎エナジーシス
テムのリサイクル工場へ
運搬するため、大型トラ
ックへと移し替える作業
を行った。
なお、昨年は銅線総量
約4・54トを回収し、30
万円を社会福祉協議会へ
寄付している。
協会で公益事業委員長
を務める西村綾仁氏（土
牧電機社長）は、「普及
行っている社会インフラ
の維持、工事の際に発生
する廃材も、有効活用す
ることで、社会に役立て
ることができると活動
の意義を話した。

2021年（令和3年）10月18日
建設工業新聞より